

千葉市中央公園プロムナードの未来に向けた議論や活動の様子をお届けします。

第2回中プロ・デザインラボが開催され、43名の市民が参加しました！

日時:2025年6月2日(月) 18:30~20:30

場所:千葉商工会議所 第1ホール

ガイダンス

はじめに千葉市役所の登地さんから名称についての報告があり「中プロ・デザインラボ」に正式決定しました。その後、松浦准教授からワークショップの主旨・進め方・注意点の説明がありました。さらに、他の地域の事例の紹介と質疑応答がありました。



中プロ周辺の現況分析

千葉大の学生が中プロ周辺の現況調査の分析結果を発表しました。特に交通量や公共交通の利用状況については具体的な数値としてまとめ、地図上にプロットしたことで視覚的に、わかりやすく、まちの現況を知ってもらう機会になりました。



ガリバーマップの実施

3m四方に印刷された魚眼マップを用いてガリバーマップづくりが実施されました。まちの資源・問題点・まちづくりのアイデアをポストイットに書き込み、マップに貼り付けていきました。最後に、千葉大の学生が貼られた内容の概要を発表しました。

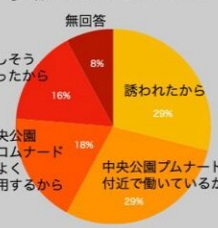


参加者アンケートの調査結果 ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数: 38名)

参加者の年齢層



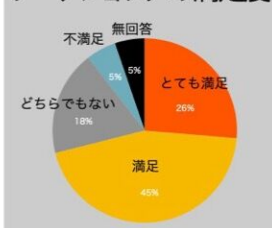
参加したきっかけ



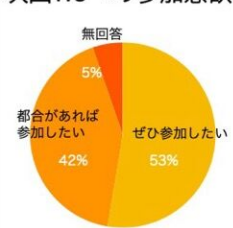
中プロの利用頻度



ワークショップの満足度



次回WSへの参加意欲



<自由記述の回答>

事業者と利用者の意見がどちらも反映されると良いと感じた。(20代)

今回初めてガリバーマップを活用しましたが、中プロとその周辺地域を一体的に視認できる点で非常に有効なツールだと実感しました。(20代)

参加した人がどういう属性の人か、最初に知りたかったです、メンバーカルテは面白い!(40代)

1.具体的なゴールが見えない。
2.滞留空間を作ったから人が自動的に集まると思えない
3.部分を詰めないと「キレイなゴーストタウン」ができそう。(40代)

参加者が本当に増えるのかは疑問です。特に沿道の地権者など、実務的には意見交換が必要ではないでしょうか。(20代)

編集:千葉大学
都市計画松浦研究室



発行年月日:
2025年8月20日



千葉大学松浦研究室と千葉市では、共同研究を実施しています。

統括



松浦 健治郎 准教授

現況分析チーム



西村 和奏



陳 満智

ガリバーマップ分析チーム



石塚 幸輝



森田 夏瑞樹



藤巻 胡桃



ガリバーマップの結果その1

中プロ・デザインラボ
CHUO PRO DESIGN LAB

便り vol. 1

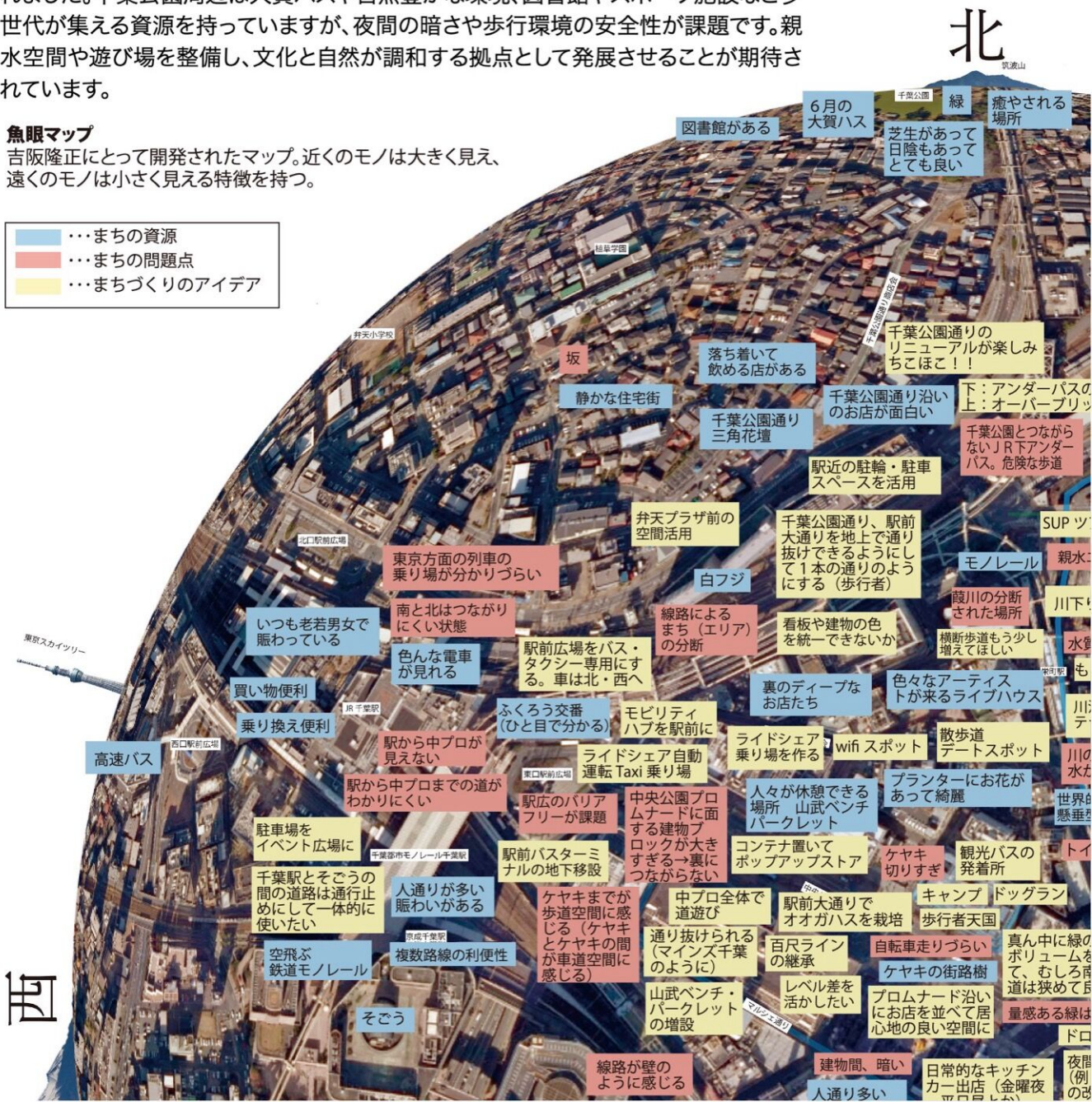
中央公園プロムナードを中心にして作成した魚眼マップを3m×3mの大きさに印刷し、3種類のポストイット(青:まちの資源、赤:まちの問題点、黄:まちづくりのアイデア)に内容を書き込んで該当する箇所に貼っていました。北西部では「千葉駅/駅前広場」、「中央公園プロムナード」、「千葉公園周辺」の描き込みが見られました。千葉駅/駅前広場は多くの人が行き交う拠点で、買い物や乗り換えに便利な一方、線路による分断や動線の分かりにくさが課題です。広場をバス・タクシー専用整理し、イベント空間として活用する提案がみられました。中央公園プロムナードはケヤキ並木やベンチが並ぶ憩いの軸ですが、緑の不足や夜間の暗さが指摘されています。芝生化や子どもの遊び場づくり、ストリートイベントの導入でにぎわいを育てるアイデアが出されました。千葉公園周辺は大賀ハスや自然豊かな環境、図書館やスポーツ施設など多世代が集える資源を持っていますが、夜間の暗さや歩行環境の安全性が課題です。親水空間や遊び場を整備し、文化と自然が調和する拠点として発展させることが期待されています。



魚眼マップ

吉阪隆正によって開発されたマップ。近くのモノは大きく見え、遠くのモノは小さく見える特徴を持つ。

- …まちの資源
- …まちの問題点
- …まちづくりのアイデア



北

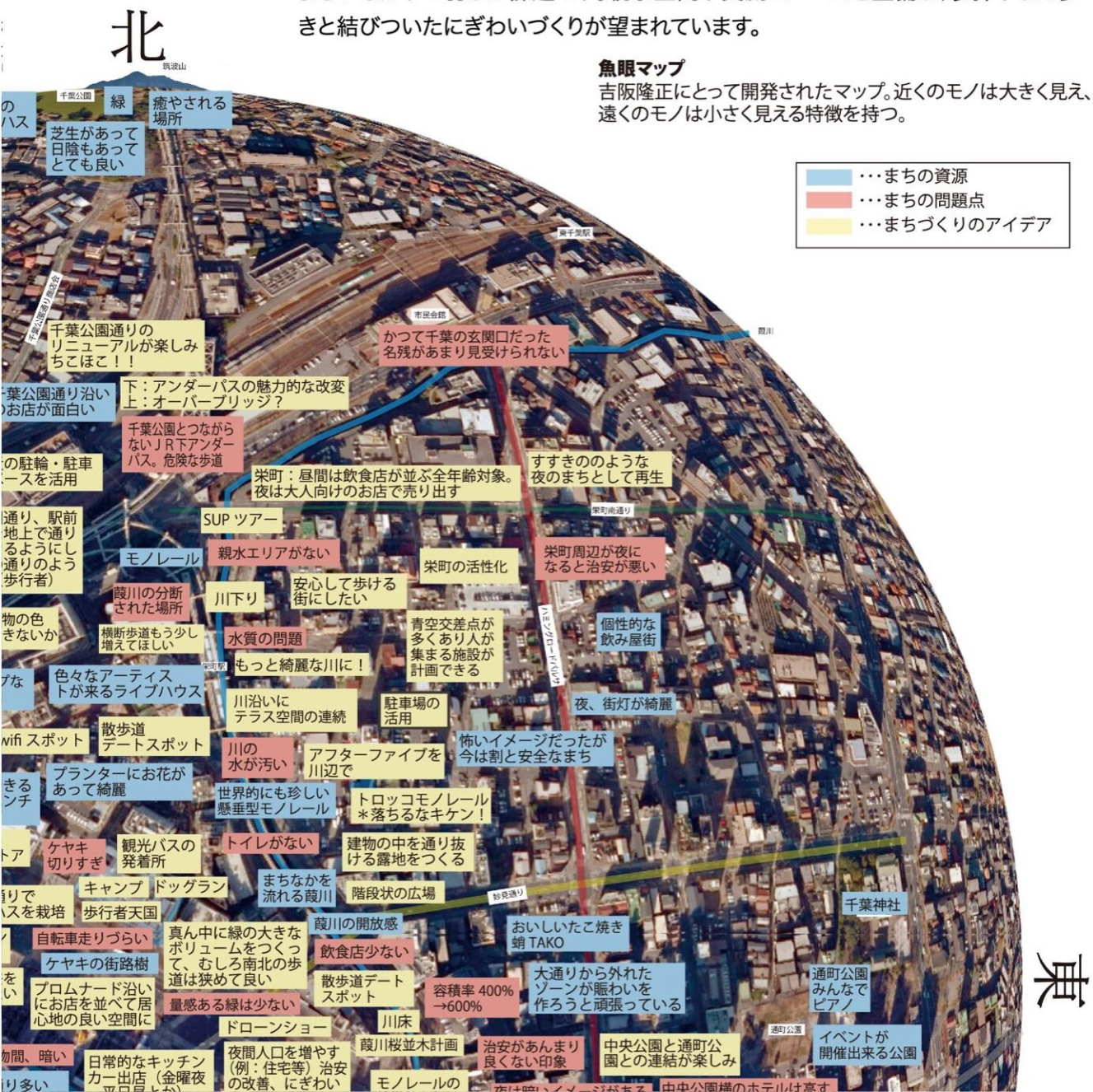


由プロ・デザインラボ

CHUO PRO DESIGN LAB



- …まちの資源
- …まちの問題点
- …まちづくりのアイデア

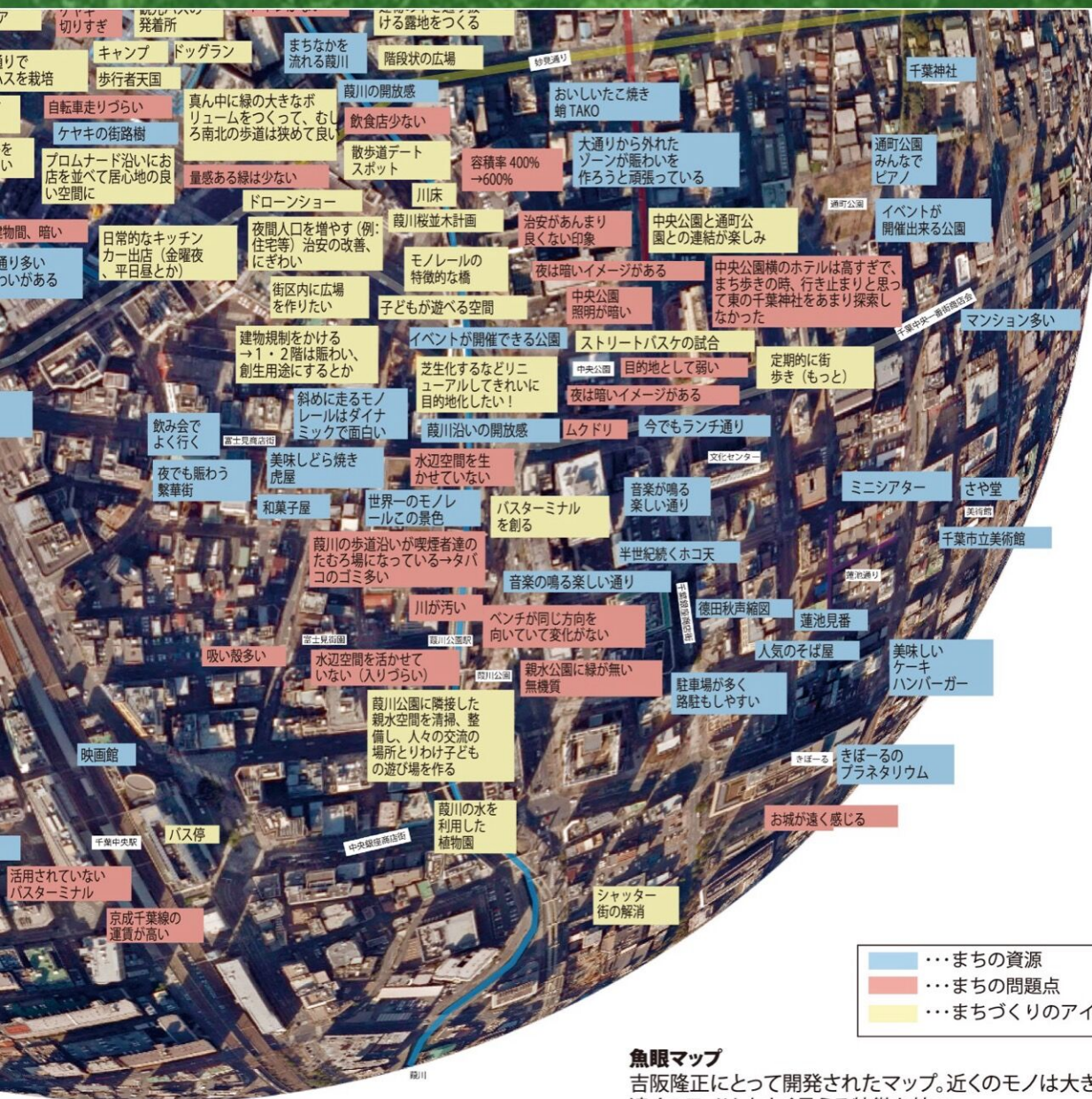




ガリバーマップの結果その4

中プロ・デザインラボ
CHUO PRO DESIGN LAB

便り  vol. 1



冊

図

南東部では、「葭川・千葉都市モノレール」、「富士見本通り」、「千葉銀座商店街」、「妙見通り」、「千葉市立美術館周辺」についての描き込みが多く見られました。千葉都市モノレールは、開放的な眺めやユニークな懸垂型の景観が魅力ですが、葭川の水質の悪化や親水空間の活用不足が課題です。水辺を整備し、子どもも遊べる交流の場とすることが望まれています。富士見本通りは飲食店や商業施設にぎわいますが、路上駐車や空き店舗が課題で、イベント広場化や歩行者に優しい空間づくりが提案されています。千葉銀座商店街は歴史ある買い物の場ですが、シャッター店舗の増加が見られ、景観整備やポップアップショップの導入で再活性化が期待されています。妙見通りは個性的な店舗が集まり魅力的ですが、歩行環境やつながりの弱さが課題です。千葉市立美術館周辺は文化資源を有しながら目的地としての魅力が弱いため、カフェやイベントを通じたにぎわい創出が提案されています。





ガリバ マップの結果その3

中プロ・デザインラボ

便り  vol. 1

CHUO PRO DESIGN LAB

魚

富士山

千葉ポートタワー

裏千パの面白さ

ポートタワーの周
辺にちょっと寂し
い感じがします

- …まちの資源
- …まちの問題点
- …まちづくりのアイデア

魚眼マップ

吉阪隆正にとって開発されたマップ。近くのモノは大きく見え、遠くのモノは小さく見える特徴を持つ。

南西部では「マルシェ通り・ラビエール通り」、「千葉中央駅周辺」、「裏千葉・ポートタワー」の描き込みが見られました。マルシェ通り・ラビエール通りは商店や飲食店が立ち並び、歩くだけでも楽しいエリアですが、シャッターが閉まった店舗や空きスペースが課題です。ポップアップストアや広場を設け、イベントや休憩の場にする事で魅力を高める提案があります。千葉中央駅周辺は、公園のような緑道や映画館、ボーリング場といった多様な資源がある一方、活用されていないバスターミナルや京成千葉線の運賃の高さが課題です。市民からは、より使いやすいバス停の整備や公共交通の利便性向上が求められています。裏千葉からポートタワー周辺は個性的な店舗や独自の雰囲気が魅力ですが、場所によっては人通りが少なく寂しい印象もあります。カフェや文化拠点を増やし、街歩きイベントと連動させることで、にぎわいを広げていく可能性があります。

率



中プロ・デザインラボ



ガリバーマップの結果その5

中プロ・デザインラボ
CHUO PRO DESIGN LAB

便利 1
vol.

中央公園プロムナード

人々が休憩できる場所 山武ベンチ パークレット	ケヤキの 街路樹	プランターにお 花があって綺麗
量感ある緑は少ない	自転車走り づらい	容積率 400% →600%
中央公園プロム ナードに面する建 物ブロックが大き すぎる→裏につな がらない	ケヤキまでが歩道 空間に感じる(ケ ヤキとケヤキの間 が車道空間に感じ る)	ケヤキ 切りすぎ 建物間、 暗い
街区内に広場 を作りたい	中プロ全体で 道遊び	駅前大通りで オオガハスを栽培
通り抜けられる (マインズ千葉 のように)	百尺ライン の継承	看板や建物の色 を統一できないか
レベル差を 活かしたい	山武ベンチ・ パークレット の増設	キャンプ ドッグラン 建物の中を通り抜 ける露地をつくる
コンテナ置いて ポップアップストア	プロムナード沿い にお店を並べて居 心地の良い空間に	観光バスの 発着所 歩行者天国
日常的なキッチン カーを出店(金曜夜 、平日昼とか)	真ん中に緑の大きなボ リュームをつくる→、むしろ 南北の歩道は狭めて良い	建物規制をかける →1・2階は賑わい、 創生用途にするとか
夜間人口を増やす(例: 住宅等) 治安の改善、 にぎわい	定期的に街 歩き(もっと)	散歩道 デートスポット
wifi スポット		ドローンショー

マルシェ通り・ラピエール通り

人通り多い 賑わいがある	雨の日は便利 (-oneの中)	線路が壁のように感じる キャッチが怖い
鉄道により分断されている		

千葉中央駅周辺

ボーリング場	映画館	活用されていない バスターミナル
京成千葉線の運賃が高い		バス停

市立美術館周辺

さや堂	ミニシアター	美味しーケー ハンバーガー
きぼーの プラネタリウム	マンション多い	お城が遠く感じる

千葉駅周辺

色んな電車が 見える	ふくろう交番 (ひと目で分かる)	買い物便利 乗り換え便利
いつも老若男女で 賑わっている	人通りが多い 賑わいがある	複数路線の 利便性
東京方面の列車の 乗り場が分かりづらい	線路による まち(エリア) の分断	そこう
南と北はつながり にくい状態	千葉公園とつながらないJ R 下アンプバス。危険な歩道	
駅から中プロ が見えない	駅広のバリアフリーが課題	駅から中プロまでの道がわかりにくい
駅近の駐輪・駐車 スペースを活用	ライドシェア自動運転 Taxi 乗り場	
モビリティ ハブを駅前に	ライドシェア 乗り場を作る	駐車を イベント広場に
駅前バスターミ ナルの地下移設	千葉駅とそこうの間の道路は通 行止めにして一体的にしたい	
駅前広場をバス・タクシー 専用にする。車は北・西へ	弁天プラザ前の 空間活用	

千葉神社・通町公園

千葉神社	イベントが 開催出来る公園	通町公園みんなで ピアノ
------	------------------	-----------------

富士見通り

飲み会でよく行く	和菓子屋
美味しどら焼き虎屋	
夜でも賑わう華華街	

銀座商店街

駐車場が多く路駐もしやすい	人気のそば屋
音楽が鳴る楽しい通り	半世紀続くホコ天
徳田秋声縮図	蓮池見番
	シャッター街の解消

妙見通り周辺

大通りから外れたゾーンが賑わいを 作ろうと頑張っている	
おいしいたこ焼き 蛸 TAKO	

裏千葉・ポートタワー

裏千の面白さ	ポートタワーの周辺にちょっと 寂しい感じがします
--------	-----------------------------

葭川

葭川沿いの開放感	まちなかを 流れる葭川	斜めに走るモノ レールはダイナ ミックで面白い	モノレール 空飛ぶ 鉄道モノレール
世界的にも珍しい懸垂型モノレール	葭川の開放感	世界一のモノレールこの景色	
水辺空間を活かして いない(入りづらい)	川が汚い	ムクドリ	親水エリアがない
水質の問題	トイレがない	葭川の分断された場所	飲食店少ない
水辺空間を生か せていない	親水公園に緑が 無い。無機質	ベンチが同じ方 向を向いていて 変化がない	葭川の歩道沿いが喫煙者 達のたむろ場になってい る→タバコのゴミ多い
葭川公園に隣接した親水空間を清 掃、整備し、人々の交流の場所と りわけ子どもの遊び場を作る	葭川の水を 利用した 植物園	川沿いにテラス空間の連続	アフターファイブを川辺で
散歩道デート スポット	葭川桜並木計画 モノレールの 特徴的な橋	川床	トロッコモノレール *落ちるなケン!
横断歩道も少し 増えほしい		もっと綺麗な川に! 階段状の広場	SUP ツアー 川下り

中央公園

治安があんまり 良くない印象	中央公園 照明が暗い	中央公園横のホテルは高すぎて、まち歩きの 時、行き止まりと思って東の千葉神社をあま り探索しなかった
目的地として弱い	芝生化するなどリニューアルし てきれいに目的地化したい!	ストリートバスケの試合
子どもが遊べる空間		バスターミナルを創る
中央公園と通町公園との連結が楽しみ		

栄町周辺

個性的な 飲み屋街	色々なアーティストが来るライブハウス	怖いイメージだったが 今は割と安全なまち
かつて千葉の玄関口だった 名残があまり見受けられない	栄町周辺が夜に なると治安が悪い	青空交差点が多くあり人が 集まる施設が計画できる
栄町: 昼間は飲食店が並ぶ全年齢対象。 夜は大人向けのお店で売り出す	安心して歩ける街にしたい	
駐車場の活用	栄町の活性化	すすきのような 夜のまちとして再生

千葉公園周辺

図書館がある	6月の大賀ハス	癒やされる場所	千葉公園通り 三角花壇
静かな住宅街	落ち着いて飲める店がある		
千葉公園通り沿いのお店が面白い	坂	千葉公園通りの リニューアルが楽しみ ちこほこ!!	
千葉公園通り、駅前大通りを地上で通り抜けできる ようにして1本の通りのようにする(歩行者)			
下: アンダーパスの魅力的な改変、上: オーバーブリッジ?			

ガリバーマップの描き込みをエリア別にまとめました。中央公園プロムナードを中心にまとめると、中央公園プロムナードは、ケヤキ並木や花のプランター、ベンチなどが並び、散策や休憩を楽しめる、市民にとって大切な憩いの場となっています。街の中心にありながら自然を感じることが魅力ですが、一方で緑の量が減ってしまったことや、自転車が走りにくいこと、大きな建物によって裏通りとのつながりが弱いこと、夜になると照明が少なく不安を感じることなどが課題として挙げられています。こうした点を改善するために、芝生広場や子どもの遊び場を整備すること、ストリートバスケやイベントを取り入れてにぎわいを生むこと、建物の1・2階をカフェやお店など人が集まる用途に活用することなどが提案されています。さらに、千葉駅周辺では駅からの動線のわかりにくさや線路による分断、栄町では夜の治安への不安、葭川では水質の悪さや親水空間の活用不足といった課題がある一方で、それぞれに公園や商店街、水辺などの魅力が存在しています。これらを中央公園プロムナードとつなぎ合わせることで、歩いて楽しく回遊でき、安心して滞在できるにぎわいある都心が実現できると考えられます。